

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画
平成30年度事業 点検・評価調書

4-III-5

4-III
-5

章 節	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備		取組項目	救急医療機関との連携
	Ⅲ. 安全対策の徹底		事業主体	佐渡市世界遺産推進課
	事業(施策)名	5 警察・医療機関との連絡体制の構築	関連団体	県文化行政課、佐渡西警察署、佐渡東警察署、佐渡市市民生活課、佐渡市消防本部
事業実施期間	H28～R4			
事業概要	<p>【事業目的】 ○警察や医療機関との連携により、来訪者の不慮の事故や疾病への対応を図る。</p> <p>【事業内容】 ○警察や医療機関との連絡体制の強化により、来訪者の不慮の事故や疾病時の連絡体制の構築を図るとともに、山林部等の不便な場所に所在する構成資産においては、緊急時における連絡先等を明記したサインの設置を検討する。</p>			
③0 事業計画と実績	<p>【30年度計画】 ●各種サインを設置した際に、関係機関にサイン設置箇所の情報を提供する。</p> <p>【30年度実績】 ●既設の相川市街地におけるサイン設置箇所及び平成30年度に設置した鶴子銀山のサイン設置箇所の情報を関係機関へ情報提供した。</p>			
課題・今後の取組	<p>【課題】 ■今後も各種サインの設置に伴い、関係機関にサイン設置箇所の情報を提供する必要がある。</p> <p>【今後の取組】 ■サイン設置後に関係機関へサイン設置箇所の情報を提供する。 ■緊急時における連絡先等を明記できるか検討する。 ■サイン更新時等に関係機関への情報提供を行う必要があることから、事業実施期間を延長する。</p>			
事業評価	<p>【事業の達成度】 ◇計画どおり、目標を達成できたことからBとした。 [a ○ b ・ c]</p> <p>【事業実施の効果】 [a ○ b ・ c]</p> <p>【総合評価】 [A ○ B ・ C]</p>			

a: 進んでいる。高い。
b: 概ね順調。概ね適切。
c: 遅れている。低い。

A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。